分類 / 展示No	自動化、原価低減		
3	提案名：ギア・シャフト一体化×省人化ラインで実現するトータルコスト低減	分野：省人化	新規性：自動車業界初

会社名	（株）ギフ加藤製作所
所在地	岐阜県岐阜市鏡島中2丁目1番45号
連絡先	
部署名	営業部
担当名	福井　一樹
URL	https://www.kgk.jp/
Tel No.	058-252-1412
E-mail	e245k_fukui@kgk. jp
主要取引先	・（株）アイシン ・（株）アドヴィックス
海外対応	■ 可（生産拠点国を記入：中国）　□ 否

<< 提案内容 >>

提案の狙い

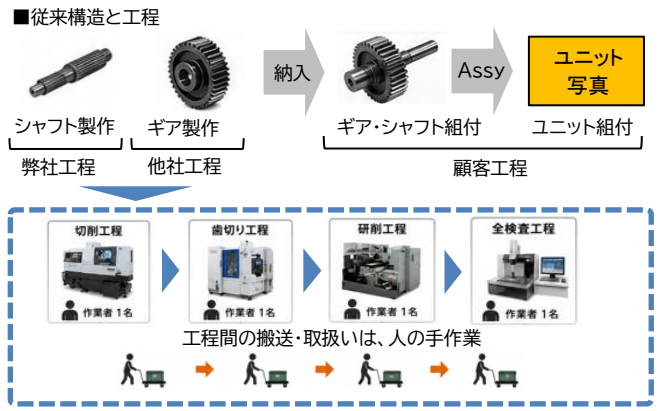
- ■ 原価低減
- ■ 品質/性能向上
- ■ 質量低減
- □ 安全/環境対策
- ■ 生産（作業）性向上
- □ その他（　　）

適用可能な製品（分野）

①自動車・EV分野（電子制御・eAxle・バイワイヤシステム）
②精密機械加工分野（産業機械）

従来

従来（工程と課題）



従来（必要人員）

加工工程：4名　全検工程：1名　組付工程：1名　合計：6名/1ライン

■加工工程と全検工程はギアとシャフトで2ライン分、人も設備も必要

発生する課題

■自社で発生する課題
- ・手扱いによる打痕、キズ不良の発生
- ・品質バラツキが大きい
- ・材料ロス、歩留まりの悪化
- ・人員確保が困難
- ・製造コスト上昇

■顧客で発生する課題
- ・部品点数2点
- ・部品コスト上昇
- ・組付け工程発生、設備も必要
- ・圧入不良のリスク発生

提案内容

当社の提案（一体化構造+省人化ライン）

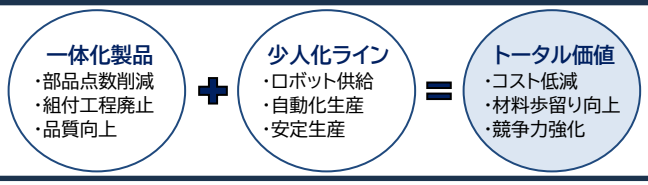


当社の提案（必要人員）

ライン管理者：1名

■生産状況の監視
■品質・設備管理
■工程間の製品運搬

一体化製品+少人化ラインの生み出す価値



セールスポイント（製造可能な精度/材質等）

- ・冷間鍛造、切削、ホブ、研削を組み合わせ、形状、精度、数量に合わせた最適工法を提案可能
- ・外径公差4μシャフトの研削
- ・新JIS9級、旧JIS5級までのギア形状を冷間鍛造可能
- ・新JIS9級のシャフトモータの加工実績

問題点（課題）と対応方法

- ・高精度ギア加工領域の拡大（高精度ギア歯車研削）
- ・複雑形状ギアの鍛造化の推進
- ・工程間通箱の人での運搬を、自動化できるよう改善

開発進度（　2026 年 7 月 現在）

□ アイデア, □ 試作/実験, □ 開発完了, ■ 製品化完了（採用：■実績有, □予定有, □予定無）

パテント有無：無

従来との比較	項目	加工コスト	質量	生産/作業性	その他（　）
	数値割合	従来比：−15〜20%	−	従来比：−80%	−